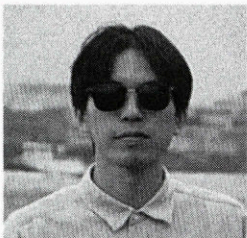


ふるさとながと

こんにちは

⑥

長門が肌に合う



和田正寛さん(伊丹市在住)

昭和43年湊中央区で生まれる。日本文理大学電気工学科卒、(株)KDLに就職。現在、三菱電機通信機製作所勤務。

略歴

私は生まれてから、高校を卒業するまでの18年間を、長門で過ごしました。小中高校、市役所の前を毎日通ったものです。市役所の前(今は

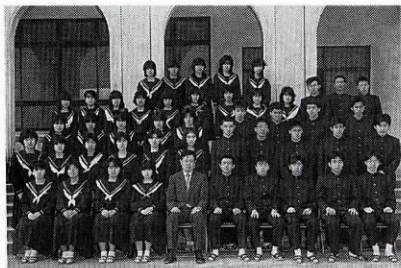
裏)の石碑に刻んである、「青い海 緑と太陽の美しい町にしましょう」という文字がとても印象に残っています。私は田舎者と呼ばれようと、長門で生まれ育った事をとて

ています。就職する所さえあれば、すぐにでも帰るのですが、なかなか無い様です。毎年5月、盆、正月には帰省していますが、帰る度に街並みが少しずつ変化する姿は、便利になる反面、少し寂しい

す。長門市の今後ますますの発展を心から祈っています。

現在、関西で衛星通信の送信装置を設計開発しています。大阪と神戸の中間地点で働いているので、遊ぶ所がたくさん有って、こちらの生活もそれなりに楽しいのですが、やはり私は長門の方が肌に合っ

気もします。せめて長門の青い海だけは、いつまでも変わらない、きれいな海であってほしいと思います。祖先から受け継いだすばらしい自然を、次の世代へ残すために大切にしたいものです。



3年1組の仲間たち(長門高校時代)

材料(4人分)

米	2カップ
栗	中10コ
ごぼう	20g
にんじん	20g
干しいたけ	2枚
油揚げ	1/2枚(10g)
おきえび	50g
いんげん	少々
塩	小さじ1/2
しょうゆ	大さじ1/2
酒	大さじ1
みりん	大さじ1
だし昆布	10cm角1枚

栄養価(1人分)

エネルギー	364Kcal
たんぱく質	9.1g
脂肪	2.2g
塩分	1.0g

第38回 全国選抜高校相撲宇佐大会へ



10月2日大分県宇佐市で開かれる、第38回全国選抜高校相撲宇佐大会に出場する水産高校藤永洋一さん(先鋒)、田村覚志さん(中堅)、吉永智彦さん(大将)、北村正明さん、大塚剛さんに対し、激励賞が贈られました。朝岡輝喜監督は「最近では最強のチームです。他校からのマークも厳しいとは思いますが、選手が自分の相撲を取りさえすれば優勝も可能です」と力強く話していました。

張り切って、応援合戦



秋晴れの9月11日、市内全中学校で体育大会が開かれました。

深川中学校では生徒の全力疾走や応援合戦に、保護者から盛んな拍手や声援が贈られていました。保護者出場のむかで競走では、昔とったきねずかか、思わずグラウンドの悲鳴が聞こえそうなほど、熱戦が繰り広げられていました。

食推の おすすめ料理

栗と野菜の 炊き込みごはん

①材料の下ごしらえをする。



②調味して炊く。

